目 次

まえがき	••••	5
第一章 前史 (明治時代末から昭和23年まで)		
1. 明治・大正期	••••	7
2. 昭和前期	••••	9
第二章 第1期 大学進学の開拓期 (昭和24年から30年まで)		
1. 大学の門戸開放始まる	••••	10
2. 日本盲大学生会の発足	••••	12
3. 進学適性検査の点字受験をめぐる問題		16
4. 入学試験をめぐる問題	••••	19
5. 在学中の勉学をめぐる問題	••••	23
第三章 第2期 大学進学の後退期(昭和31年から39年まで)		
1. 昭和30年代の状況と大学進学者の減少		25
2. 日本盲大学生会の消滅		28
3. 文月会の結成		30
第四章 第3期 大学の門戸開放運動期 (昭和40年から45年まで)		
1. 門戸開放運動始まる	••••	32
2. 大学進学者の拡大	••••	36
3. 昭和44年度の大学進学・就職状況		36
4. 入試・勉学・就職の体験手記		40
第五章 第4期 点字受験の促進期(昭和46年から51年まで)		
1. 5年間の活動の総括と今後の方針		45
2. 昭和46年度の大学進学対策委員会の活動		47
3. 昭和48年度の大学在籍者の状況と大学入試の問題点		48
4. 昭和50年度の大学進学と卒業生の就職状況		52
5. 大学進学希望者の推移(昭和46年から57年まで)		55
6. 大学進学者の推移(昭和46年から57年まで)		57
7. 大学種別・大学別進学者の推移(昭和46年から平成1年ま	で)	
		58
8. 入試・勉学・就職の体験手記	• • • • •	61
第六章 第5期 雇用促進運動の展開期(昭和52年から57年)		

1. 雇用促進全国大会と雇用連の結成	64
2. 国会請願署名運動	
3. 大学卒業者の就業状況	67
4. 共通一次試験	68
5. 大学進学の状況	72
6. 大学における専攻学科の種類とその推移	74
第七章 第6期 大学の門戸開放促進期(昭和58年から63年まで)	
1. 大学の門戸開放状況と問題点(昭和58年から63年まで)	76
2. 大学進学希望者の推移(昭和58年から63年まで)	82
3. 大学入学試験の問題点	85
4. 入試問題点訳作業の体験記	88
5. 大学進学者の推移(昭和58年から63年まで)	91
6. 学習の保障	96
7. 教材供給の態勢作りを	101
8. 現在の盲大学生奨学金制度	103
9. 大学卒業後の進路・就職状況(昭和58年から63年まで)	104
第八章 日本盲人福祉研究会と全国視覚障害者雇用促進連絡会	
1. 日本盲人福祉研究会(文月会)の組織と運動	112
2. 全国視覚障害者雇用促進連絡会(雇用連)の組織と運動	·113
あとがき	
巻末資料1. 歎願書	
2. 第一回全国盲大学生大会開催要綱(抜粋)	
3. 点字受験が認められている大学一覧	
4. 入試問題点訳要領	
5 一① 日本盲人福祉研究会(文月会)の事業概要	
5 一② 日本盲人福祉研究会(文月会)規約	
5 一③ 『盲大学生を支える会規則』	·136
5 - ④ 盲学生情報センターの過去・現在・未来	
6.「大学の門戸開放」運動略史	·142
7. 視覚障害者雇用促進連絡会規約	·145
8 「祖覚障害者の雇用促進」運動略史	.146